



シロッコというほど熱くはなく、  
 さりとて、身震いするほど寒くもない、  
 それが、五月の風だった。



今まで、

気にしなかったこと。



それは、距離感。

人與人。



机と机の距離感だ。



実施 令和2年  
 5月14日 木曜日～

下関市立 文洋中学校



テストを受けるその時も。





部活紹介も。



すべては、SOCIAL DISTANCE。



話しかけようとしたり。



思わず、疲れたり。



給食も始まった。



学校の日常が返ってきた。



そう思えた瞬間だ。





グラウンドでは、体育の授業。



集団行動！



あたかも、  
すべてが元通り。

だが、  
忘れてはいけない。

世界は、AC (アフター・コロナ) なのだ。



もう、以前には戻れない。

予防という名の

《マスク・エチケット》が必要だ。

朝の読書も。

授業中も。

他者への気遣い。

それが大切な世界。

そういえば、

五月の風は、



どのくらい清々しかったのだろうか。

今となっては、よく思い出せない。



マラドーナキック！



昼休みの《つばさ》くん

思い出  
の五月は、  
空 遠く……  
ということか。

